

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

HIS Group Purpos

心躍るを解き放つ。旅行業を中心に幅広い事業展開を通じ、グループ全体の持続的成長を目指す

国内拠点数
149拠点

海外拠点数
58カ国110都市1

自己資本比率
20%以上

② 中長期の経営戦略

1. AI・テクノロジー推進

AI活用による体験価値創造と生産性向上。人的資源を創造的業務に最適配置

3. 新規流通モデル構築

キャリア直販・OTA等新流通形態拡大。グローバルネットワークを活用した流通変革

2. グローバルマーケット拡大

non-Japaneseマーケットを重点領域に。日本人向けサービスの知見を活かし顧客層拡大

4. M&A・投資・提携推進

新規領域参入と既存事業拡大。事業ポートフォリオ拡充で成長機会を短期獲得

③ 対処すべき課題

① グループガバナンス強化

- ・ 子会社ガバナンス検討委員会設置（2025年4月）
- ・ 役員選任基準・任期基準・評価制度の統一ルール策定
- ・ 親会社と子会社間のコミュニケーション強化

② 財務健全化

- ・ 自己資本充実に喫緊課題に認識。自己資本比率20%以上達成目標
- ・ 有利子負債削減と本業利益積み上げ
- ・ 形式的数値に囚われず実質的資本効率向上を最優先

③ マテリアリティ対応

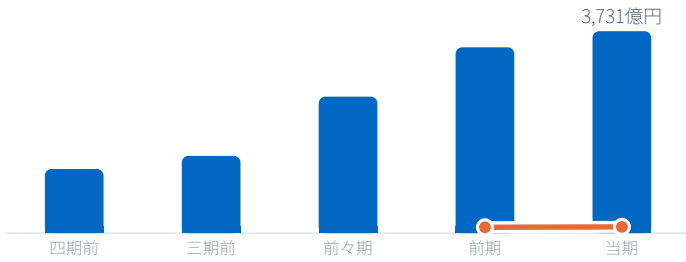
- ・ ビジネスモデル変革・DX推進による生産性向上
- ・ サービスクオリティ向上と安心安全提供
- ・ DEIB推進と情報セキュリティ確保

面接で使えるポイント

- ・ 2030年創業50周年に向けたVision2030『挑戦心あふれ世界をつなぎ選ばれ続ける企業』実現
- ・ 国内149拠点・海外58カ国110都市141拠点のグローバルネットワークを活用した事業展開
- ・ AI・テクノロジーと人的資本の融合による独自価値創造とDEIB推進による多様な人材活躍

証券コード 9603

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
3,731億円営業利益率
3.1%財務健康度
26点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 45.5（当サイト算出の参考指標）

平均年収
549万円

サービス業内 325位/524社

平均年齢
37.0歳

サービス業内 324位/527社

平均勤続
12.5年

サービス業内 78位/527社

女性管理職
19.3%

サービス業内 189位/371社

男性育休
87.8%

サービス業内 123位/311社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は...）

直近ニュース十一言

参考: 夏の大セール ラストチャンス「SUPER SUMMER SA

